

教科名	理科	科目	生物基礎	単位	2単位
-----	----	----	------	----	-----

1. 教科書および副教材・参考書

生物基礎（数研出版）

リードlightノート生物基礎(数研出版)

2. 授業の目標および内容

授業を通し、多様な生物の共通性や特徴を学ぶことで、自分のからだや、それを取り巻く環境の状態を理解する。

授業では、講義と実験・観察を交えながら、前半では細胞や遺伝、免疫など、体内環境の維持や健康についての学習、後半は生態系の成り立ちやその保全に関する学習を行う。また、実験や観察を通して、生徒自ら物事を分析し考察する、考える力を身に付けさせることも目標としている。

3. 試験について

	1学期		2学期		3学期
定期試験	一次 5月	二次 7月	一次 10月	二次 12月	期末 3月
学力試験	なし		第1回 9月		第2回 2月

内容・難易度について

① 定期試験：授業内容の理解度を確認する試験とする。

② 学力試験：総合的な学習内容・応用力を確認する試験とする。

4. 評価の視点

一次試験、二次試験以外に、探究する姿勢や実験・観察の技術なども平常点として考慮し、総合的に評価をする。

授業計画

学期	単元	学習内容	備考
1	第1編 生物と遺伝子 第1章 生物の特徴 第2章 遺伝子とそのはたらき	生物の多様性と共通性 エネルギーと代謝 光合成と呼吸 遺伝情報と DNA 遺伝情報の発現	【実】顕微鏡の使い方 【実】細胞観察 【実】酵素実験 【実】DNAの抽出
2	第2章 遺伝子とそのはたらき 第2編 生物の体内環境 第3章 生物の体内環境	遺伝情報の分配 体液という体内環境 腎臓と肝臓 神経とホルモンによる調節 免疫	【実】体細胞分裂の観察 【実】ブタの腎臓の観察

3	<p>第3編 生物の多様性と生態系</p> <p>第4章 植生の多様性と分布</p> <p>第5章 生態系とその保全</p>	<p>さまざまな植生</p> <p>植生の遷移</p> <p>気候とバイオーム</p> <p>生態系</p> <p>物質循環とエネルギーの流れ</p> <p>生態系のバランス</p> <p>人間活動と生態系の保全</p>	<p>【実】学校の生態系観察</p>
---	--	--	--------------------